

きゅうしょくだより



令和6年1月10日
昭島市立富士見丘小学校
栄養士 雨宮 絵菜

明けましておめでとうございます。



年が明け、新しい1年が始まるとともに、学校では1年のまとめとなる3学期が始まりました。寒い日が続きますが、体調を崩さないよう、手洗い・うがいの徹底と、栄養バランスの良い食事を心がけましょう。

学校給食においても、より一層、衛生面に細心の注意を払い、安全でおいしい給食を提供できるように取り組んでいきたいと思っております。本年もよろしくお願い致します。

全国学校給食週間1月24日～30日

日本の学校給食は明治時代、山形県鶴岡市で昼食を持参できない子どもたちのために、おにぎりとお魚、漬物を用意したのが始まりです。その後、全国に広まりましたが、第二次世界大戦で中断されました。戦後、子どもたちの栄養不足を改善するために、外国からの援助で給食が再開されました。当時の気持ちを忘れず、学校給食の大切さを改めて考えるために設けられたのが「全国学校給食週間」です。学校給食は教育の一環として行われています。子どもたちが将来にわたって健康で心豊かな食生活を送ることができるよう、給食を生きた教材とした食育も積極的に進められています。

学校給食の 7つの目標

健康な体をつくる



望ましい食生活の
お手本になる



助け合い、協力し合う
社会性を身につける



自然の恵みに感謝
する心を育てる



働くことを尊び、感謝
する心を育てる



国や各地域に伝わる
優れた食文化を
理解する



食を通して社会の
仕組みを学ぶ



春の七草を覚えよう！



1月7日は「人日の節句」と言い、お正月の最終日です。七草がゆを食べて、その年の豊作と無病息災を祈願します。また、年末年始のごちそうで疲れた胃をいたわるのにも、「七草がゆ」が良いと言われています。給食では、10日に「七草汁」がでます。ぜひ七草言えるように覚えてみましょう。



「昭島市食育シンポジウム」の開催について

- 日 時 令和6年1月25日（木）午後2時～4時
- 会 場 昭島市役所 1階 市民ホール
- テーマ 和食 ～伝統的な食文化の継承を考える～
- ＜第1部＞ 基調講演 「『和食』の可能性と食育活動の役割」
横田 功 氏 一般社団法人 和食文化国民会議 常任理事
- ＜第2部＞ 事例紹介
拝島第一小学校 第5学年の取組「ライスプロジェクト」

※同時開催

- ＜パネル展示＞和食に関する食育の取組 他
場所：昭島市役所 市民ロビー
期間：令和6年1月22日（月）～1月26日（金）

- 定員 100人（申込順）
- 申込 令和6年1月9日（火）から1月22日（月）までに
電子申請（右記QRコードから）、もしくは電話（学校給食課 TEL 042-541-8041）へ

